

令和 5 年度 重点目標に対する評価（後期）（評価者別）

令和 6 年（2024）2 月 19 日

長野県蘇南高等学校

項目	評価項目	評価の観点										
			保護者		生徒		教職員		学校評議員			
			人数	R5	人数	R5	人数	R5	人数	R5		
蘇南高校教育活動全般	校長、教職員による教育活動	校長、教職員による蘇南高校の教育活動に全体として満足しているか。	① ① ① ① ①	20	37%	46	43%			5	83%	
			② ② ② ② ②	30	56%	50	46%		1	17%		
			③ ③ ③ ③ ③	3	6%	6	6%					
			④ ④ ④ ④ ④	1	2%	1	1%					
			⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤			5	5%					
1	安心・安全で人権を尊重する学校づくり	人権尊重の向上	講演会等の実施、日常の学級づくり・学年づくり等により、いじめ等のない安心安全な学校づくりを進めることができているか。	① ① ① ① ①	15	28%	37	34%	10	38%	3	50%
				② ② ② ② ②	26	48%	48	44%	15	58%	3	50%
				③ ③ ③ ③ ③	9	17%	13	12%	1	4%		
				④ ④ ④ ④ ④	1	2%	2	2%				
				⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤	3	6%	8	7%				
	教育相談の充実	コミュニケーションの取りやすい学校環境づくりを心がけるとともに、多様な悩みを持った生徒の状況を迅速につかみ、支援が適切に行われるよう校内の連携を図ることができているか。	① ① ① ① ①	16	30%	41	38%	13	50%	4	67%	
			② ② ② ② ②	27	50%	43	40%	12	46%	2	33%	
			③ ③ ③ ③ ③	6	11%	13	12%	1	4%			
			④ ④ ④ ④ ④	3	6%	2	2%					
			⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤	2	4%	9	8%					
2	深い学びを促し、成長を評価する授業の実践	主体的で対話的な深い学びの実現	生徒が知的好奇心をもって探究し、学んだ成果を話し合ったり、教えあったりする授業ができているか。	① ① ① ① ①			48	44%	9	35%	4	67%
				② ② ② ② ②			48	44%	16	62%	1	17%
				③ ③ ③ ③ ③			6	6%	1	4%	1	17%
				④ ④ ④ ④ ④			2	2%				
				⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤			4	4%				
	ICT教育の充実	タブレットを効果的に活用した授業ができているか。	① ① ① ① ①			58	54%	11	42%	1	17%	
			② ② ② ② ②			44	41%	7	27%	4	67%	
			③ ③ ③ ③ ③			4	4%	5	19%			
			④ ④ ④ ④ ④									
			⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤			2	2%	3	12%	1	17%	
丁寧な学習評価の取り組み	授業中に生徒が自分の学びについてルーブリックなどで自己評価をする機会があり、「知識/思考・判断・表現/主体性」の3つの観点で学習評価ができているか。	① ① ① ① ①					7	27%	3	50%		
		② ② ② ② ②					16	62%	2	33%		
		③ ③ ③ ③ ③					3	12%				
		④ ④ ④ ④ ④										
		⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤							1	17%		
3	未来の人々の幸せを想像できるキャリア教育の充実	キャリアデザインを支援する取り組み	未来の人々の幸せに自分がどうかかわるかという視点から、HR、授業や「産業社会と人間」「総合探究」を通じて、ひとりひとりのキャリアデザインを描く支援ができているか。	① ① ① ① ①	20	37%	52	48%	11	42%	5	83%
				② ② ② ② ②	23	43%	48	44%	13	50%		
				③ ③ ③ ③ ③	4	7%	5	5%	1	4%	1	17%
				④ ④ ④ ④ ④								
				⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤	7	13%	3	3%	1	4%		
	進路情報の提供と補習授業の充実	それぞれの学年に応じた進路情報が提供でき、そのときに必要な補習体制を組むことができているか。	① ① ① ① ①	24	44%	43	40%	11	42%	4	67%	
			② ② ② ② ②	21	39%	58	54%	14	54%			
			③ ③ ③ ③ ③	4	7%	1	1%	1	4%	1	17%	
			④ ④ ④ ④ ④	1	2%	1	1%					
			⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤	4	7%	5	5%			1	17%	
4	生徒の主体的活動の支援	ホームルーム活動の充実	ホームルームでの人間関係を構築し、生徒が仲間と協働しながら様々な学校行事に主体的に取り組む支援ができているか。	① ① ① ① ①			41	38%	10	38%	2	33%
				② ② ② ② ②			53	49%	15	58%	3	50%
				③ ③ ③ ③ ③			4	4%	1	4%		
				④ ④ ④ ④ ④			2	2%				
				⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤			8	7%			1	17%
	生徒会活動・部活動の推進	生徒会の活動や部活動を通じて、生徒の自己肯定感を高め、自主性を育てることができているか。	① ① ① ① ①	18	33%	39	36%	7	27%	5	83%	
			② ② ② ② ②	25	46%	44	41%	16	62%	1	17%	
			③ ③ ③ ③ ③	5	9%	12	11%	3	12%			
			④ ④ ④ ④ ④	3	6%	5	5%					
			⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤	3	6%	8	7%					
5	地域や家庭と協働し、ともに歩む学校づくり	地域・家庭との連携の強化	「産業社会と人間」、「総合探究」をとおして生徒が地域に出向き、様々な人々と積極的に対話する中で、社会課題やキャリアデザインについて誠実に考えるような教育ができているか。	① ① ① ① ①	19	35%	49	45%	10	38%	5	83%
				② ② ② ② ②	26	48%	47	44%	15	58%	1	17%
				③ ③ ③ ③ ③	2	4%	6	6%	1	4%		
				④ ④ ④ ④ ④	2	4%	1	1%				
				⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤	5	9%	5	5%				
	家庭との協力関係の構築	担任を中心にした一人一人の生徒に対する支援が保護者と協力しながらできているか。	① ① ① ① ①	20	37%			12	48%	3	50%	
			② ② ② ② ②	22	41%			11	44%			
			③ ③ ③ ③ ③	9	17%			2	8%			
			④ ④ ④ ④ ④	2	4%							
			⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤	1	2%					3	50%	